

# INFO 7 機能性マーク・ご注意

**防炎マーク**  
 一般社団法人日本インテリア協会(NIF)が定める統一マークです。消防法に基づく防炎性能試験に合格しています。

**制電マーク**  
 一般社団法人日本インテリア協会(NIF)が定める統一マークです。NIFの規格をクリアする制電性能を有しています。

**防ダニ加工マーク**  
 ダニの増殖を抑制する加工を施しています。しかし、カーペットなどの内装材だけでは完全にダニを防ぐことは困難です。日常メンテナンス・換気などに配慮してください。

**手洗い可能マーク**  
 汚れた部分だけをはずして、部分的に手洗いができます。手洗後は除菌乾燥を充分に行ってください。

**遊び毛無しマーク**  
 連続した一本の長い繊維からなるフラメント糸を使うことにより、遊び毛が出ることをなくしたカーペットです。

**床暖房対応マーク**  
 床暖房の仕上げ材に使用できます。\*当社床材の床暖房に重ねての使用はできません。

**遮音マーク**  
 軽量衝撃音低減性能の等級を示すマークです。マーク内の数値が△L等級を示します。等級が高いほど性能に優れており、階下への音の伝わりを低減する遮音効果が期待できます。\*各製品の記載等級は東リ社内データ・測定値であり保証値ではありません。

**防汚マーク**  
 製品の防汚性を示す目安。汚れにくく、しかもメンテナンス時に汚れが取れやすい性能を持っています。美観の保持には日常メンテナンスが最も効果的です。維持管理にご注意ください。

**消臭マーク**  
 タバコ臭やペットの臭い等、気になる臭いを消臭します。ホルムアルデヒド対応。

**歩行マーク**  
 各製品の耐久性を、製品規格と耐へたりに、耐静荷重性、耐摩耗性データから総合的に判断し、ランク分けしています。  
 住宅、幼保施設など、素足で使用される空間に適しています。

**F☆☆☆☆ マーク**  
 インテリアファブリクス性能評価協議会が定めた、VOC(ホルムアルデヒド)放散の自主基準により表示される統一マークです。F☆☆☆☆は最上級区分です。

**環境配慮型商品マーク**  
 環境負荷の低減に貢献している東リが認定した商品です。

**ペットオススマーク**  
 ペットの爪による傷が目立ちにくく、ペットが滑りにくいように配慮した製品です。

**エコマーク**  
 「生産」から「廃棄」にわたるライフサイクル全体を通して、環境の負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品です。

**グッドデザイン賞マーク**  
 公益財団法人日本デザイン振興会主催「グッドデザイン賞」を受賞した製品です。

**キッズデザイン賞マーク**  
 子どもたちの「安全・安心に貢献するデザイン」、「創造性と未来を拓くデザイン」、「産み育てやすいデザイン」という理念を実現し、普及するための顕彰制度です。(主催：特定非営利活動法人キッズデザイン協議会 後援：経済産業省)

**【遮音性能の表記について】**  
 従来の「L45」などの表記は「推定L等級」と言い、床仕上げ材を施工した状態の建物の性能(空間性能)を表したものでした。しかし、「L45」の床材を施工すればどのような床構造であっても必ず空間性能がL45となるかの様な誤解を招くため、床仕上げ材単体の性能を「床衝撃音低減性能の等級(△L等級)」として表記することになりました。△L等級では床仕上げ材を3つのカテゴリに分類しており、カテゴリによって試験方法が異なります。ただし、カテゴリIIIについては、カテゴリIでの試験方法(グリッパーを使用せずに、カーペット+アンダーレイシートでの測定)で代用できます。

床材のカテゴリ	該当する東リ製品					
カテゴリI	タイルカーペット、ロールカーペット、東リファブリックフロア、ビニル床シート、ビニル床タイル、アンダーレイシート、ファブテックタイル各種					
カテゴリII	-					
カテゴリIII	グリッパー工法によるロールカーペット					

△L等級	△LL-5	△LL-4	△LL-3	△LL-2	△LL-1
推定L値(従来法)	L40	L45	L50	L55	L60

※一般には、上記のような換算となりますが、製品によってはスルル場合があるので、詳細は、測定が必要です。

表示例  $\Delta LL(I)-3$  等級  
 床材のカテゴリ I

**推奨貼り方向**  
 製品裏面に印刷されている矢印の向きを合わせると仕上がりきれいです。

<b>市松貼り</b> 矢印の向きを上方向と右方向の交互にする貼り方です。	<b>流し貼り</b> 矢印の向きを全て同じ方向にする貼り方です。
--	--------------------------------------

**テキスタイルフロア7000涼織のご注意**

- 下地に段差・隙間・凹凸のある場合、その程度によってテキスタイルフロアの表面にそれらが目立って現れたり、目地部分に段差が生じたりする場合があります。目地部に段差がある目地部分のホヰ、毛羽立ち、傷みの原因にもなりますので、平滑な下地に施工してください。
- 重量物を落下させたり、引きずった場合、表面が白くなることがありますのでご注意ください。
- 表面の柄に多少の曲がり等が見られる場合があります。これは素材感の表現に実際の織物を使用しているために生じていますのでご了承ください。
- 一部で色ムラのように見える場合がありますが、これは織物の素材感を実現するためのものです。ご了承ください。

**選択上のご注意**

- 各種マークの詳細は「東リ総合カタログ」をご参照ください。
- 住宅用に開発された製品です。土足での歩行は避けてください。
- 防ダニ加工マークは、防ダニ加工処理の有無を示しています。しかし、カーペットなど内装材によって完全な防ダニ効果を得ることは不可能です。日常メンテナンス・換気などに充分配慮してください。
- 建築基準法・消防法によって、使用方法ならびに使用場所に制限があります。各法令法規をご確認ください。
- 床暖房下地に敷設した場合は、床暖房の昇温に時間を要します。
- 繊維製品ですので、実際の厚みは表記と多少異なることがあります。ご了承ください。
- 当カタログの掲載写真の一部に合成写真を含まれます。
- 当カタログ掲載の写真や画像は、現物と若干違いのある場合があります。ご採用の際には必ずサンプル帳などをご確認ください。
- 当カタログは2024年7月現在のもので、予告なしに変更することがあります。

**施工上のご注意**

- 施工の前に「東リファブリックフロア施工マニュアル&お手入れ読本」および「東リ総合カタログ」を一読ください。
- 開封後、製品の端部から繊維クズがこぼれることがありますが、品質には問題ありません。施工前に繊維クズを落としてから施工してください。
- 取外した後、滑りやすくなること危険ですので、ファブリックフロアの階段での使用は避けてください。
- 塩ビ系床材仕上げの床暖房下地に敷設すると、吸着材によって下地床材が変色することがあります。床暖房の場合は表面仕上げ床材の種類をご確認の上施工してください。
- 全面接着工法の場合、下地は湿気のない平滑かつ堅牢なものとし、適切な施工環境を維持してください。施工条件を遵守しなかった場合、ファブリックフロアの目地スキヤ突上げ、膨れなどが発生する可能性があります。
- 部分敷きの際、端部の段差が気になる場合は別売りの「FF木目見切材」・「FFコーナージョイント」をご利用ください。
- 施工後に、台車の往来や家具の移動によって過酷な負荷がかかると、パイルを傷めたり剥がれたりする場合がありますので、合板などで養生するなど配慮してください。
- 全面接着工法で施工した場合、取外す際に、裏面の吸着加工が下地に残ることがあります。また、裏面の吸着加工の効力は低下します。木床(木質フローリング)や塩ビタイルなどの床材の上に再施工できませんのでご注意ください。

**！ 使用済みのファブリックフロアやパネルカーペット、施工残材などを破棄する場合は、条例や自治体の決まりに従って処分してください。ファブリックフロア、パネルカーペットを燃やすと有害ガスが発生します。**

● 裏面に吸着加工を施していますので、フローリング、クッションフロアなどが下地の場合は接着剤を使用することなくそのまま敷きで施工いただけます。ただし、下地床材に傷がある場合や強度が弱い場合は、下地床材表面を傷めることがありますのでご注意ください。

- フラットな表面形状の製品と比べ、表面に繊維製品特有の凹凸がありますので、汚れが残りやすくなります。ご注意ください。
- 水分に長時間触れたまま放置すると表面が白くなることがあります。この現象は品質には影響ありません。水分の原因を取除くことで、時間の経過とともに乾燥し白化は消え、元通りになります。
- 目地部や部分敷きの際の端部などで表面の繊維の一部にホヰが見られる場合は、早めにハサミ等でホヰした部分を必要最小限に切り取ってください。無理にホヰ部分の繊維を引き抜いて取除こうすると、ホヰがより大きく広がりますのでご注意ください。
- ブラシ付き真空掃除機およびロボット掃除機を使用する際はパイルを損傷する可能性がありますのでご注意ください。なお、ロボット掃除機の使用に関しては各家電メーカーの使用上の注意をご確認ください。

● フローリングの種類によっては吸着しにくい場合があるため、事前にサンプルにてお確かめいただくことをおすすめします。

**メンテナンスならびに使用上のご注意**

- 汚れが付着した際には、汚れが広がらないよう注意してすこすこ拭き取ってください。時間の経過とともに除去しにくくなります。なお、汚染物質によっては除去不可能なものもあります。
- パイルや平織りの繊維がホヰした際には、伝線を防ぐためにもホヰした部分をすぐにハサミでカットしてください。
- 美観の維持およびホヰ防止のため、歩行量に応じて電気掃除機あるいは真空掃除機による日常メンテナンスを行ってください。
- 洗った後は、完全に乾燥させてから使用してください。水分が残ったまま使用あるいは収納すると、変形・変色・変質・パイルの損傷・カビなどを招きます。
- 乾燥・保管は、平坦な場所で行ってください。変形の原因になります。

**！ 洗濯機による洗濯・脱水は行わないでください。洗剤を用いて手洗いする際には充分すすぎを行ってください。乾燥機による乾燥は行わないでください。**  
 ● 製品固有の臭いが滞留しますので、お風呂場等で洗濯する場合は換気を心がけてください。

- ドライクリーニングはできません。水洗いの際は指定の洗剤を使用してください。洗剤を用いて手洗いする際には充分すすぎを行ってください。
- 家具などの局部荷重により、へこみ跡が残る可能性があります。
- シミとり剤・漂白剤・カビとり剤などは、パイルを変形させる可能性があります。
- 直射日光など、環境条件によって変退色の可能性があります。
- ある種の家具の脚ゴムやゴムマットなどのゴム製品、塗料、防汚剤、防虫剤などによって汚染され変退色を招く可能性があります。これらに直接触れないようにしてください。
- 製品により裏面の色が異なりますが、品質には問題ありません。
- ファブリックフロアを取外した後の下地(フローリングなど)が滑りやすくなったり、裏面の吸着材が下地に付着したりすることがあります。下地床材用の中性洗剤を染込ませた雑巾(マイクロファイバー製が有効)でよく拭き、その後、吸着材の拭取りをすることで軽減されます。
- 素材固有の臭いがあります。換気を心がけてください。
- フックスやコーティング剤が塗布された床材上への使用の場合、ファブリックフロアおよび副資材裏面に加工されている吸着材の跡が一次的に床材の表面に残ることがありますが、時間の経過とともに消えます。(フックスの種類によっては取れにくい場合があります。)

**東リは ISO9001 の認証を取得しています**